

シンポジウム

永遠に、人・環境に優しい鉄道を!! みんなで考えよう信越線・北陸線!!

日時 7月30日(月)

18時30分～2時間

会場 上越市民プラザ第三会議室

◎問題提起

●県議会議員(2014年問題対策委員)

小山芳元氏

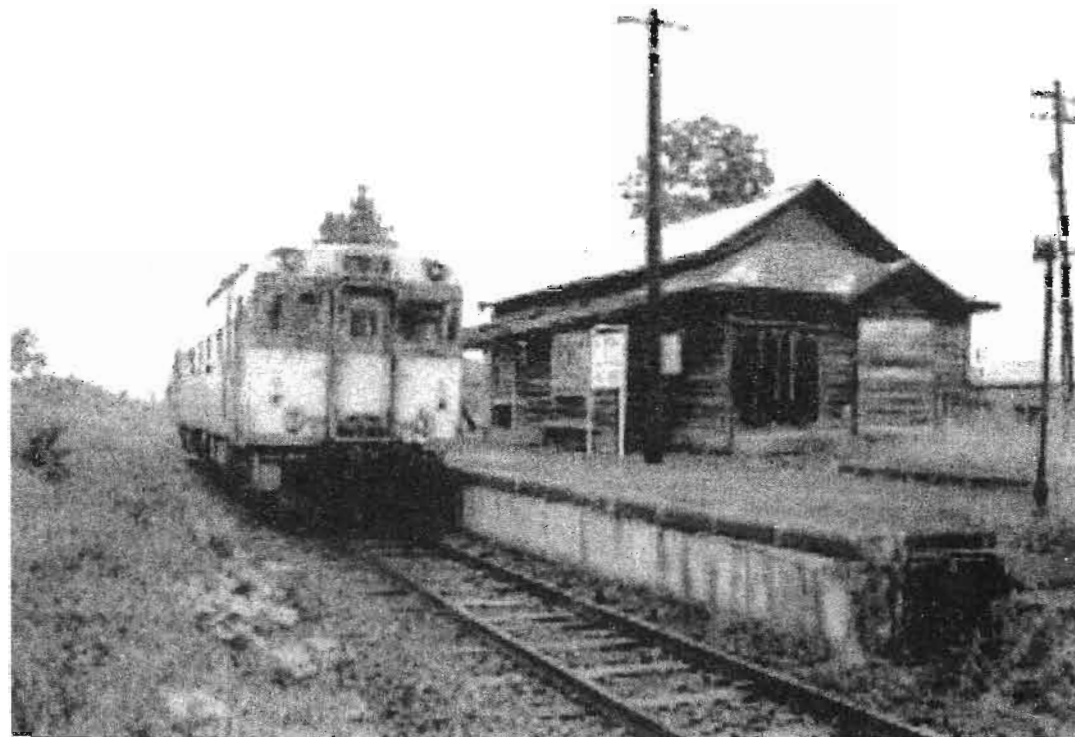
●にいがた自治体研究所副理事長

福島 富氏

●高校教諭

飯田耕平氏

参加費 300円(資料代)



報告・提起をもとに、会場から自由に発言・意見交換が出来ます。

主催・在来線を守る三市連絡会

連絡先／国鉄労働組合直江津支部 025-543-2461 (FAX共)

シンポジウム

「永遠に、人・環境に優しい鉄道を!!」

みんなで考えよう信越線・北陸線!!」

日時
会場
報告者

7月30日(月) 18時30分～2時間

上越市民プラザ 第三会議室

◎県議会議員(2014年問題対策委員)

小山芳元氏

◎にいがた自治体研究所副理事長

福島 富氏

◎高校教諭

飯田耕平氏



在来線を守る三市連絡会

代表 尾崎靖弘

本日のシンポジウムにご参加下さいまして有り難うございます。

私たちのこの会は発足一年半という短い間ではありますが数々の運動と成果を積み上げてきました。

新幹線工事も目に見える様になってきていますが、在来線についてはその“あり方”について姿は見えていません。在来線はどうあるべきか、地域の皆さんに知らせる努力をしています。

在来線問題の根本は、すでに十年以上も前に形成され現実と大きく相違している『政府・与党合意』にあると考えています。

在来線は国とJRが責任をもって運営するという基本に立脚して地域の人の目線を維持し地域に根ざした“物”にすべきと考えています。

しかし人それぞれの見方・考え方があると思います。本日は二〇一四年問題に関係しておられる小山芳元県議と自治体と公共交通の研究を重ねておられる元県議の福島富さんに報告をお願いし、飯田耕平先生からの問題提起で、皆さんの考えの一助にしたいです。ききたいと思っています。

どうか最後までおつき合下さいませ。様お願い致します。

P R O G R A M

- 18 : 00 開場
18 : 30 開会あいさつ
主催者あいさつ
来賓あいさつ
18 : 50 報告 飯田耕平氏
19 : 05 報告 小山芳元氏
19 : 25 休憩
19 : 35 報告 福島 富氏
その後、フリー討論
20 : 30 閉会あいさつ
※時間は前後します。

三市連絡会とは？

この会は、在来線の存続・充実、地域交通の確保をめざし、必要な運動を共同で行なう組織です。（目的）

この会は、目的に賛同する地域の労働組合、団体、個人をもって構成します。（構成）

これまでの主な取組

- ◎三市及び商工会議所等の関係機関・団体との懇談と要請
- ◎シンポジウム（上越市、糸魚川市）
- ◎学習会（鶴の浜、県庁）
- ◎上越市議会会派への申し入れ